

2026年 6月 10日

慢性頭痛と痛みの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「リメゲパントの片頭痛急性期治療における有効性に関する観察研究 —トリプタンとの比較—」についてのお知らせとお願い

慢性頭痛と痛みの外来では、下記のような診療を受けた患者さんの情報・試料を用いた研究を行います。皆様のご理解をお願い申し上げます。

研究の目的

本研究は、片頭痛の急性期治療で新しく使用できるようになったリメゲパントの効果やトリプタンとの違いを明らかにすることを目的としています。

研究期間

研究機関の長の研究実施許可日以降から1年間

研究の意義

本研究により、リメゲパントによる治療効果の特徴や副作用、どんな患者さんに向いているかが明らかになることが期待されます。

研究の方法

研究デザイン：後ろ向き観察研究

対象：2025年12月18日～2026年4月28日まで当科においてリメゲパントによる治療を受けられた方

利用する情報・試料の種類

利用を開始する予定日：研究実施許可日以降

研究に用いる情報：年齢、性別、片頭痛の病型、他の頭痛の合併の有無、予防薬治療歴、既往歴、既存の急性期治療歴(トリプタン使用歴、有効性、副作用)、HIT-6、MIBS-4、MIDAS、リメゲパントの頭痛消失率、軽快率、随伴症状、レスキュー薬使用の有無、副作用、再発率、満足度、改善度評価

研究に用いる試料：該当無し

研究成果の取扱い

研究成果は、学会発表や論文として公表される可能性があります、個人が特定されることはありません。本研究の内容や研究結果等について質問等が生じた場合には以下の研究責任者まで問い合わせください。

個人情報の保護方法と情報・試料の取扱い

個人情報は研究用 ID に置き換えて管理します。対照表は研究責任者が施錠された場所にて保管します。研究データ等は研究終了後 10 年間保管し、その後朝日大学の規則に従い廃棄します。

個人情報管理者

朝日大学歯学部長 玉置幸道

朝日大学病院長 日下義章

研究への使用についてご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。また、情報・試料が本研究に用いられることについて了承いただけない場合には使用しませんので、以下の研究責任者まで申し出ください。なお、本研究は、朝日大学病院医学倫理審査委員会において審査、承認され、研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への情報・試料の使用をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

本研究により生じる知的財産権（著作権、特許権など）は、研究者及び朝日大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

問い合わせ先（研究責任者）

研究責任者：朝日大学病院 麻酔科 教授 下畑 敬子

所在地：岐阜市橋本町 3 丁目 23 番地 電話番号：058-253-8001

苦情の申出先

朝日大学病院管理課

所在地：岐阜市橋本町 3 丁目 23 番地 電話番号：058-253-8001